

12,800TEU 型コンテナ船 “MAERSK EL PALOMAR” 引渡

ジャパン マリンユナイテッド株式会社(本社：神奈川県横浜市、社長：灘 信之)は、3 月 27 日(水)、呉事業所(広島県呉市)にて建造していた 12,800TEU 型コンテナ船 “MAERSK EL PALOMAR” (マースク エル パロマル)を引渡しました。

本船は、12,800TEU 型の大型コンテナ船 5 隻シリーズの 1 番船です。幅広い運航域を想定し、高い積載能力を確保する一方で、省燃費性能および環境性能が求められる中、弊社技術を駆使し高いレベルでの環境性能、積載性能、燃費性能を実現した新船型となります。

【本船概要】

主要寸法 : 全長 335.0 m x 幅 51.00 m x 深さ 27.10 m x 喫水 16.00 m
総トン数 : 127,832
主機関 : MITSUI-MAN-B&W 7G95ME-C10.5 ディーゼル機関 1 基
定員 : 30 名
船級 : DNV
船籍 : Singapore

【特徴】

- ・次世代燃料への足掛かりとしてメタノール Ready の仕様を採用し、DNV Fuel ready (LFL [AEc; D; MEc]) Notation を取得しています。
- ・最新の解析技術により、運航頻度の高い船速・喫水に合わせて高効率を追求した最適船型を開発、併せて、弊社独自の省エネデバイスである SURF-BULB®, ALV-Fin®の最適化、Twisted Rupas 舵の採用により、12,800TEU 型としては非常に高い燃費性能を実現しており、本船の EEDI は Reference Line に対して 50%以上の削減となり、本船に課される EEDI 削減率 20%に対して大幅な削減を達成しています。
- ・近年の冷蔵・冷凍コンテナ輸送の需要増加に対応し、最大 2,500 個の冷蔵・冷凍コンテナ搭載が可能です。
- ・極厚高強度鋼板の脆性き裂伝播停止技術を採用し、積載効率を犠牲にすることなく、安全性を向上させています。
- ・先進的なデジタル技術を適用した船舶に付与される DNV SMART (EEN) Notation を取得しています。
- ・EGCS SOx スクラバーの採用、NOx Tier III 規制への適応、有害物質一覧表の保持等に適合、DNV CLEAN (TIER III) Notation の取得、荷役時にディーゼル発電機の運転停止を可能とする AMSP (Alternative Maritime Shore Power, 陸上電源供給システム) を搭載するなど、様々な環境規制に対応しています。

弊社は今後も、経済性・環境性に優れたコンテナ船をはじめとした最新鋭のエコシップの開発・建造に努めてまいります。